

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回江南警察署協議会(定例会)
日時・場所	令和7年2月20日(木)午後1時30分から午後3時30分まで 江南警察署 講堂
出席者	1 委員 8名(定数10名) 森田 美奈会長 間野 光宏副会長 塚本 由美委員 松田 光寿委員 中村 将人委員 和田 由美委員 中島 正資委員 松岡 景子委員
	2 警察署員 6名 谷口署長 三村副署長 萬木警務課長 土屋生活安全課長 鈴木地域課長 山下交通課長
	3 有識者等 なし
<p>1 委嘱状の交付 署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、森田委員を会長に選出し、会長は、間野委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 署長挨拶</p> <p>5 報告内容</p> <p>(1) 管内の治安情勢</p> <p>(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況</p> <p>ア 前回の協議事項 昨今の犯罪情勢について</p> <p>イ 前回の意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の心に届く広報の実施 ・ 加害者となりうる若者への教養 ・ 防災無線を活用した広報の実施 <p>ウ 施策推進状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の集まるサロン会場において警察本部の防犯活動チーム 	

「のぞみ」による特殊詐欺被害をテーマとしたドラマ仕立ての寸劇講話を実施した。

- ・ 実被害音声を使用した講話を実施した。
- ・ 管内の駅伝大会に警察署チームとして出場し、マスコミを活用した広報を実施した。
- ・ 学校との連携を図り管内中学校において闇バイトに関する講話を実施した。
- ・ 夜間コンビニエンスストアなどに集まる少年達への闇バイトの危険性を伝えるチラシを配布し直接指導を実施した。
- ・ 防災無線を活用した広報実施に向け、管内自治体への働きかけを行い、一部自治体と広報へ向けた調整を実施している。

6 協議事項

地域に対する交番の役割

7 発言の要旨

- ・ 交番にいつも誰かいるようにしてほしい。
- ・ 警察官を増員してほしい。
- ・ 110番通報してもいい基準が知りたい。
- ・ 事象ごとに連絡すべき連絡先を記載したチラシなどを配布してもらえると、どこに連絡すればよいかより分かりやすい。
- ・ 子供の朝の通学時間帯は地域の目が届かない箇所が多く、企業の出入口の警戒に立っている警備員の方に声をかけてもらえるだけでも心強く感じる。警察官にも朝の見守り活動をしてもらえると安心感が湧く。
- ・ 地域の方の中には、单身独居など情報が伝わりにくい方もいるので、その方々が情報から取り残されないような方法で情報発信してほしい。

8 意見・要望

- ・ 巡回連絡を通じて地域の要望を把握し警察活動に生かしてもらいたい。
- ・ 様々なメディア（媒体）により情報を届けてもらいたい。
- ・ 子供やお年寄りに対する見守り活動を行ってもらいたい。

9 その他

(1) その他の意見要望

子供の朝の通学時間帯に「こども110番の家」として登録されている商店などの多くは閉まっていることが多く、朝の通学時に見守りのできる方の「こども110番の家」を増やしてほしい。

(2) 速度取締指針の説明

交通課長から、速度取締指針の説明があった。

(3) 次回開催予定

令和7年5月下旬ころ